



## 「2025農大祭」を開催しました！

「2025農大祭」は、「青空ハーベスト！！」をテーマに、10月25日～26日の2日間開催しました。今年も昨年に続き一般公開を2日間連続で行い、各経営科の模擬店では、学生が生産した農畜産物や加工品の販売を行いました。中には、駐車場と模擬店を何度も往復しながら買い物を楽しむ来場者の姿も見られ、学生の活動に対する温かな関心が感じられました。

体育館では、2年生の卒業研究や1年生のプロジェクト研究の成果発表のほか、各経営科の学習内容紹介パネルを展示し、日頃の取組を広く紹介しました。一方、屋外の模擬店エリアでは、卒業研究の一環として、学生が生産した農畜産物について来場者に官能評価への協力をお願いし、いただいたご意見を研究データとして活用しました。実際の声を直接伺う貴重な機会となり、学生にとっても大きな学びのイベントとなりました。



### 【農産経営科】

恒例の餅つき、つきたてのお餅を元気にふるまいました



### 【野菜経営科】

早朝から大行列！毎年ご来場いただいているリピーターも多く大賑わいでした。



### 【果樹経営科】

雨の中でも、りんごと加工品を求めて多くのお客様が来てくださいました。



### 【花き経営科】

お花の育て方を説明しながら、丁寧に販売しました。



### 【酪農経営科】

シチューは小さなお客様にも大人気でした。



### 【肉畜経営科】

元気な呼び込みで、売り場を盛り上げました。

### 農大祭実行委員長 肉畜経営科 2年 佐藤 風雅

「2025農大祭」にご来場いただき、誠にありがとうございました。今年のテーマ「青空ハーベスト！！」には、青空の下で自然とふれあい、日々の学びや努力の“実り”を皆さまと分かち合いたいという思いが込められています。

準備にあたっては、模擬店の運営や展示内容について学生同士で話し合い、より良い形を目指して協力しながら進めてきました。当日は、来場された皆さまから温かい励ましや感想をいただき、私たちにとって大きな励みとなりました。自分たちの取組を直接受け取っていただけたことで、学んできたことの意義を改めて実感する機会ともなりました。

今回得た経験を今後の学校生活や学習にしっかりとつなげていきたいと思ひます。ご支援いただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。







# 農家派遣実習を実施しました



本年度も実りの秋を迎えた9月下旬から15日間にわたり、各農業改良普及センターのご協力のもと、県内の37戸の先進農家で1年生56名の「農家派遣実習」を実施しました。初めて宿泊実習に臨む学生たちは、出発前こそ緊張の面持ちでしたが、受入農家の温かいご指導のもと、栽培管理や家畜飼養管理などの農作業に取り組み、農家の暮らしと地域のつながりを肌で感じながら多くのことを学ぶことができました。

実習を終えて戻ってきた学生たちは、自信に満ちた表情で一回り成長した様子でした。今回の体験を通じて、農家への理解をより深め、これからの学びや将来の目標を新たに作るきっかけとなったようです。

この「農家派遣実習」で得た経験を今後の学習や実践に活かし、さらに成長を重ねていくことを期待しています。



【農産経営科】米の出荷作業



【野菜経営科】ピーマンの選別作業



【果樹経営科】受入れ農家さんと



【花き経営科】挿し芽作業



【酪農経営科】受入農家さんと

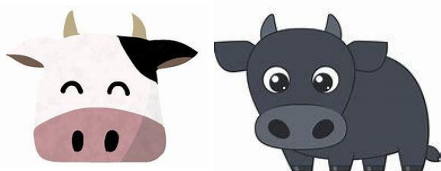


【肉畜経営科】出発式の様子！

## 農家派遣実習を終えた学生の感想

農家になりきり、受入農家さんに教えていただきながら効率的で丁寧かつスピーディーに収穫や選果、バック詰めを行うことができた。農家の大変さを知ると同時にやりがいと地域の温かさについて学ぶ機会となった。また、限界の先に見える景色についてや諦めない力などの人生についての勉強ともなって、この2週間は忘れられない思い出と将来への生きがいを見つける良い機会となった。

(果樹経営科 高橋 輝)



実習では、水稻と牛飼育を両立し生計を立てることの難しさを学んだ。この経験を活かし、実家で水稻と牛飼育の両立をする際は、両方の収益等の経営管理をしっかりと行い、経営全体として、利益となり得るところはどこなのか、きちんと管理できるよう、生産技術や経営管理等をしっかりと学んでいきたい。

(肉畜経営科 奥友 凛)



## 後援会による要望活動が行われました

岩手県立農業大学校後援会では、9月17日に、高橋寛寿会長（金ケ崎町長）、熊谷泉副会長（紫波町長）及び高橋利光副会長（花巻農業協同組合代表理事組合長）の三役による、岩手県（佐藤法之農林水産部長）及び岩手県議会（工藤大輔議長）への要望活動を実施しました。

高橋会長から、要望事項として「1 学生の教育環境と生活環境を支えるインフラも含めた老朽化した施設設備の更新・充実」と、「2 先端技術を学ぶことができるようカリキュラムの充実と農業機械等の更新」の2点を申し入れるとともに、意見交換等が行われました。

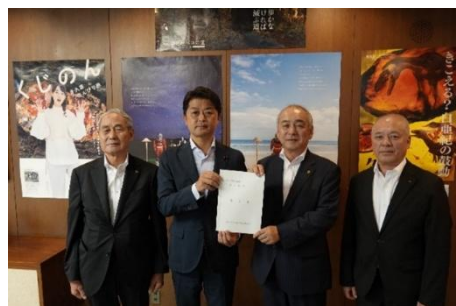
佐藤部長からは、「本県農業を取り巻く環境が大きく変化する中、農業大学校の果たす役割はますます重要であり、魅力あるカリキュラムや研修内容の充実、施設整備等により、農業大学校の機能強化が必要である。今後、農業大学校の機能強化に向けた基本構想を策定し、施設整備についても検討を進めていくこととしている。」などのご説明をいただきました。

また、工藤議長からは、「岩手県議会でも地元選出の議員が中心となって農大を応援している。気候変動が進んでおり、我が国の食料自給を支える本県の位置づけは、今後更に高まっていくだろう。そのような中で、若者にとって魅力ある新しい技術を学ぶ機会が確保されるよう、農大の施設設備や農業機械の整備等が進むことを期待している。」などとの激励のお言葉を頂戴しました。

後援会には、長年にわたって本校に寄り添い、施設設備の拡充整備の援助や行事への支援をいただいている中、昨年度発生した本校の全面停電を受けて、今回、後援会初となる要望活動を実施する運びとなったものです。三役の皆様には公務等のお忙しい中にも関わらず、本校のために合間を縫って活動いただきましたこと、大変ありがたく感謝申し上げます。



岩手県農林水産部長への要望活動



岩手県議会議長への要望活動

## 元気の出る農業セミナーを開催しました

11月20日、当校大教室において「元気の出る農業セミナー」を開催しました。このセミナーは、農業分野で活躍されている経営者を招き、多様な視点から農業の現状と課題や解決のための取組について学習するとともに、今後の地域農業や農村振興について理解を深めることを目的とし、毎年開催しているものです。

この日は、二戸市の農業農村指導士関口泰史氏から、農業者5人で構成する「いわてひろファーム」によるインターネット販売の取組について、また、遠野市の農業農村指導士入倉康彦氏から、新規参入後の様々な困難を関係機関・団体の支援により乗り越えたことや、ジェラート工房の開店により利益を拡大させた取組について御講演いただきました。

農大生からは、ネット販売の際の通販サイトの選びかた、遠野市に移住した理由、酪農を営むうえでの遠野市のメリットなどについて積極的な質問があり、まさしく「元気の出る」セミナーとなりました。



関口泰史氏



入倉康彦氏

## ★国際農業事例研究に行ってきました！

本科2年生全員が8月27日から29日までの2泊3日、国際的な視野を広めるため、事例研究を行いました。初日はJICA筑波センターで開発途上国の課題解決の支援活動を研修しました。2日目は、午前中を成田国際空港で、海外から持ち込まれる農畜産物による病虫害侵入防止に係る水際対策について、現場での取組を研修しました。午後はアメリカ大使館内でアメリカ農業の特徴や現状と課題、農業の担い手の状況など多岐に渡り研修しました。最終日3日目は、JAXA筑波宇宙センターで宇宙開発の視点からの農業開発や現在までの取組などについて研修しました。

どの研修会場でも学生からの質問が多数あり、研修先から高評価を受けるなど有意義な研修とすることができました。



JICA筑波センターでの研修

## ★校内意見発表会が行われました！

11月13日、本校大教室で「令和7年度校内意見発表会」を開催しました。この発表会は、将来の農業・農村を担う学生を育成することを目的に毎年開催しており、自らの学生生活を通じて日頃考えていることや思いなど、農業に関する提案を広く自由な観点で論じるものです。当日は、2年学生6名の運営委員により進行され、各学年の経営科選考を経た12名の学生が、将来目指す農業や今後の展望など、それぞれの思いと課題を堂々と発表しました。

最優秀賞には「農業を未来へ繋ぐ」と題して発表した果樹経営科2年の小山 功雅（おやま こうが）さんが、優秀賞には「大地への想い。未来への希望。～実習助手として描く未来の農業～」と題して発表した野菜経営科1年の佐々木 芽生（ささき めい）さんが選ばれました。2名は令和8年1月に本校で開催される「東日本農業大学学校等プロジェクト発表会・意見発表会」の意見発表の部の本校代表となります。



最優秀賞・優秀賞



意見発表会の様子

## ★学生自治会主催「秋のスポーツ大会」を開催しました！

11月17日に、学生自治会主催による秋のスポーツ大会が開催されました。昨年度は半日の開催でしたが、自治会からの要望により、春と同様に秋のスポーツ大会も1日での開催となりました。競技はドッチボール、バレーボール、借り物競争、バスケットボールで、経営科対抗で白熱した試合が繰り広げられました。

秋のスポーツ大会は熱中症の心配もなく、試合に集中することが出来たようです。結果はドッチボールとバレーボールで1位となった農産経営科が総合優勝しました。



白熱したバスケットボール



おつかれさまでした

## ★当面の主な予定（令和8年3月まで）

月 日	内 容
12/20(土) ～ 1/5(月)	冬季休業
12/23(火)	本科一般入学試験（前期）
1/14(水) ～ 1/15(木)	東日本プロジェクト ・意見発表会
1/30(金) ～ 2/2(月)	本科2年 後期定期試験
2/12(木) ～ 2/16(月)	本科1年 後期定期試験

月 日	内 容
2/13(金)	本科2年 退寮日
2/17(火) ～ 2/19(木)	全国プロジェクト・意見発表会
2/19(木)	本科一般入学試験（後期） ・社会人特別選考
3/10(火)	卒業式
3/11(水)	終業式